

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年 3月 8日

事業所名 多機能型障がい福祉事業所あつぷ 保護者等数(児童数)9名 回収数 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	1	0	0		基準を満たしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	1	0	0		基準をみたした職員を配置し、保育士等有資格者も配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	1	0		階段が2段ありますが、車椅子の方は職員が介助行っています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8	1	0	0		半年に1回、環境の変化があればその都度変更行っています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8	1	0	0		毎月新しい活動を取り入れたり、児童がやりたい事を決める日を作っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	3	0	0		公園や児童館で交流行っています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	1	0	0		契約時やモニタリング、送迎時に情報共有行っています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	1	0	0		連絡帳や送迎時に行っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1	0	0		送迎時、自宅訪問や事業所に来所してもらい面談行っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	5	0	数年前から開催希望です。手伝いが必要であれば手伝えます。	親子で参加出来るイベントを行い、保護者同士の顔合わせを検討中です。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	2	0	0		苦情の対応方法マニュアルがあり、苦情があった際にはマニュアルに則って行い、迅速に対応し、解決出来ています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1	0	0		連絡帳を主に使い、適宜電話連絡やメールでの連絡出来る体勢を整えています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	2	0		行事予定や活動概要は連絡帳等で情報発信しています。
14 個人情報に十分注意しているか	7	2	0	0		他機関に情報提供するときには保護者へ了承を得て行っています。	
常時 等の 対	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	3	0	0		勉強会研修で対応方法を学んでいます。保護者にも周知行います。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	3	0	0		年に2回、防火訓練、避難訓練行っています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	7	2	0	0		一人一人が楽しめるように支援行っています。
	18 事業所の支援に満足しているか	9	0	0	0		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。